

平成30年度 湖都大津・新水道ビジョン 前期（平成28～32年度）の達成状況

【重点実行計画の達成状況】

平成28年3月に策定し、平成29年3月に一部改訂した湖都大津・新水道ビジョン（計画期間：平成28年度～40年度）について、前期（平成28年度～32年度）の進捗状況を公表します。

進捗状況の算定根拠	
目標どおりに進捗 [実績 ÷ 目標 ≥ 95%]	◎
目標にむけ、概ね進捗 [実績 ÷ 目標 ≥ 75%]	○
目標を下回る [実績 ÷ 目標 < 75%]	△

※減少する目標の場合は、実績と目標入れ替えて算定します。

(1) 「安全」で安心な湖都大津の水道

目標項目	26年度末 (策定時)	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績	
水安全計画の 評価の実施率 (%) [= 評価実施浄水場 ÷ 全浄水場数]	—	100	100	100	100	100% の維持	◎
		100	100	100			
水質基準不適合率 (%)	0	0	0	0	0	0% の維持	◎
		0	0	0			
鉛製給水管残存戸数 (戸)	11,087	9,454	8,780	8,091	7,393	6,600	◎
		9,454	8,812	8,338			
鉛製給水管率 (%) 【A401】	8.1	6.7	6.2	5.7	5.2	4.8	◎
		6.7	6.2	5.8			

(2) 「強靱」な湖都大津の水道

目標項目	26年度末 (策定時)	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績	
配水ブロックの構築数 (ブロック)	26 ※27年度 見込み	30	34	38	42	46	○
		29	30	32			
浄水施設耐震化率 (%) 【B602】	2.8	2.8	2.8	2.8	23.0	23.0	◎
		2.8	2.8	2.8			

※「浄水場数」については、32年度末以降の目標であるため記載を省略します。

目標項目	26年度末 (策定時)	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績	
配水池耐震化率 (%) 【B604】	41.4	41.4	42.5	52.4	52.4	52.4	○
		44.6	46.6	46.8			
管路の耐震化率 (%) 【B605】	26.2	27.3	27.8	28.3	28.7	29.2	◎
		27.8	28.7	29.7			
基幹管路の耐震化率 (%) 【B606】	30	31.4	32.3	33.2	34	34.7	◎
		31.4	32.1	32.3			

※「応急給水時の確保水量」については、32年度末以降の目標であるため記載を省略します。

(3) 「健全で持続可能な湖都大津の水道」

目標項目	26年度末 (策定時)	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績	
広報誌 「パイプライン」の 発行(年4回)	毎年度実施	年4回発行	年4回発行	年4回発行	年4回発行	毎年度実施	◎
		年4回発行	年4回発行	年4回発行			
お客様アンケート (需要家意識調査)の 実施	平成19、22年 度に実施	-	-	-	平成31年度 実施	平成31年度 実施	-
		-	-	-			
パブリックコメントの 実施	平成19度に 実施	-	-	-	-	平成32年度 実施	-
		-	-	-			
内部研修時間(時間) 【C203】 [職員が内部研修を受けた 時間×人数÷全職員数]	8.3	8.4	8.4	8.4	8.5	8.5	◎
		7.6	7.2	8.5			
外部研修時間(時間) 【C202】 [職員が外部研修を受けた 時間×人数÷全職員数]	11.5	8.2	8.3	8.4	8.5	8.6	◎
		8.1	8.8	12.0			
研究発表会等への年間 論文投稿数 (本/年あたり)	-	3	3	3	3	3	◎
		3	3	3			

※「お客様アンケート」と「パブリックコメント」については、新水道ビジョン策定時の平成27年度に実施しました。

「大津市水道事業アセットマネジメント」については、32年度末以降の目標であるため記載を省略します。

目標項目	26年度末 (策定時)	28年度末	29年度末	30年度末	31年度末	32年度末	進捗 状況
		目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績	
他水道事業体と共同で行 う研修・訓練の年間開催 回数(回/年)	1	2	2	2	2	2	◎
		2	3	6			
1年間の全施設の電力 消費量(kwh)	21,992,998	21,900,000 以下	21,900,000 以下	21,900,000 以下	21,900,000 以下	21,900,000 以下	◎
		22,075,417	21,988,032	21,160,220			
配水量1m3あたりの電 力消費量(kwh/m3) 【B301】 [= 全施設での総 電力消費量 ÷ 年間配水量]	0.52	0.52以下	0.52以下	0.52以下	0.52以下	0.52以下	◎
		0.53	0.53	0.52			
浄水汚泥の有効利用率 (%)【B305】 [= 有効利用土量/浄水発生 土量) × 100]	100	100%の維持	100%の維持	100%の維持	100%の維持	100%の維持	◎
		100	100	100			
建設副産物のリサイクル 率(%)【B306】 [= リサイクルされた 建設副産物量 ÷ 建設副産物排出量 × 100]	78.2	79.5	79.6	79.7	79.8	80.0	◎
		79.5	79.2	77.7			
有収率(%) 【B112】	92.2	92.2 → 93.2	92.4 → 93.4	92.6 → 93.6	92.8 → 93.8	93.0 → 94.0	◎
		94.4	94.3	95			

有収率については、実績の上昇により、29年度に28年度からの目標値の見直しを実施しました。

【その他】

(湖都大津・新水道ビジョンにおいて、重点実行計画の目標値としては掲載されていないが、実績報告のために記載するもの)

項目	26年度末 (策定時)	28年度末 実績	29年度末 実績	30年度末 実績	31年度末 実績	32年度末 実績
資金管理の効率化 (資金管理)	定期預金等 による運用	運用利益 4,112千円	運用利益 3,792千円	運用利益 3,168千円	/	/
資金管理の効率化 (資金調達)	企業債残高 226億円	新規借入 602百万円 償還 1,194百万円 企業債残高 215億円	新規借入 178百万円 償還 1,230百万円 企業債残高 205億円	新規借入 0百万円 償還 1,274百万円 企業債残高 192億円		

※【 】内は、「水道事業ガイドライン」に基づく『業務指標』(PI)の指標No.です。